

■町家の日 in 金沢 2024

3月8日を「町家の日」とした取り組みが京都発により各地で進められています。今年は2024年3月2日(土)～3月10日(日)が「町家の日ウィーク」でした。当研究会でも、金澤町家を活用した店舗や施設などで開催されるイベントを募集し、ワークショップや雛飾り展示などの情報発信を行いました。<https://machiyanohi.jp/>

■「金澤町家塾」金澤町家探訪／金澤町家を学ぶ講座を開催しました

令和5年度3回目の「金澤町家塾」は、3月9日(土)10時より、増田達男先生による「金澤町家における武士系と町家系の変遷と特徴」と題した講座を開催しました。金沢は京都とは異なり、城下町時代の武家文化を源流として金澤町家は武士系と町家系に大きく分けられ、城下町時代の侍屋敷の特徴や明治期以降近代にもその特徴が継承された足軽屋敷、町家系住宅の移り変わり、金澤町家の変遷について解説いただきました。



講座の様子

■町家でひなまつり in 彦三町家 (3月9日(土))

NPO法人金澤町家研究会の拠点「彦三町家」で、以前に寄贈いただいた手作りの木目込みのひな人形を飾りました。これを機会に、会員の皆様や近所の方に見に来ていただき、また、子どもたちにもクイズなどを楽しんでいただこうと、ひなまつりを企画・開催しました。

当日は雪の舞う天候で、来訪者は多くはありませんでしたが、近所の方や金澤町家研究会会員および金澤町家友の会会員の方が訪ねてくださり、お茶を飲みながら、和気あいあいと歓談することができました。お子さんには、金澤町家学生会議の学生たちが作成した謎解きクイズを楽しみました。



■町並み&まちづくり拝見・第3回「福井・武生の町並み」

武生の町は、平成17(2005)年に今立町と合併し越前市となりました。古代から北陸道が通り、越の国の国府があった地です。今年是大河ドラマの影響で、紫式部が一時期暮らしたことで注目されています。

総社大神宮や国分寺の建立以降、多くの寺社が集まった「寺町エリア」、古い町家や蔵が点在する「旧城下町エリア」、大正から昭和初期の店舗や蔵が残る「蔵の辻」、道路の一面に残された松並木など、歴史を経た町並みが残っています。

平成11(1999)年に旧市街地の建物悉皆調査が行われ、調査地域の38%が伝統的な町家であることが分かりました。金沢の町家に比べて、背の低い古い形式の町家が多い印象を受けました。



蔵の辻



寺町通りに通じる道には古い町並みが残る



石畳が整備された寺町通りと沿道の町家

NPO法人
金澤町家研究会

【お問い合わせ】 事務局

〒920-0854 金沢市安江町4番20号

Tel. 076-254-0647 / fax. 076-254-0657

E-mail kanazawa-machiya@nifty.com <http://kanazawa-machiya.net>